

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【公開番号】特開2012-69888(P2012-69888A)

【公開日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-014

【出願番号】特願2010-215621(P2010-215621)

【国際特許分類】

H 0 1 G 5/013 (2006.01)

G 0 6 F 3/044 (2006.01)

【F I】

H 0 1 G 5/22

G 0 6 F 3/044 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月19日(2013.9.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 6】

誘電体 1 5 a は、互いに対向する第 1 の面部 1 5 a 1、第 2 の面部 1 5 a 2 を有する円柱状に形成されたものである。この実施の形態において、誘電体 1 5 a は、例えば、外径が 2 . 9 5 mm、厚みが 1 mm、容量が例えば 1 6 0 p F (誘電率 4 0 0 0 F / m) のものである。ここで、単位 mm はミリメートル、単位 p F はピコファラッド、単位 F / m はメートル毎ファラッドを意味している。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 6】

次に、処理部 1 1 4 は、送信した電波と受信した電波の位相差に応じた信号のレベルから筆圧を検出する(ステップ S 1 1)。以下、位置指示器 2 が有効読取り高さ内にあり続ける限り、処理部 1 1 4 は、ステップ S 6 ~ S 1 1 の処理を繰り返し、有効読取り高さ内にないと判定した場合にステップ S 1 の処理に復帰する。